

# 新刊 歯科治療に潜む 致命的な危険性

歯科材料、インプラント、根管治療など  
歯科治療の危険な実態が明らかに！

ハル A. ハギンズ (口腔外科医、理学修士) 田中信男 訳  
トーマス E. レビー (医学博士、法学博士)  
共著

## 『歯科治療の見方が一変する驚愕の事実』

歯の詰め物が引き起こす  
免疫疾患、染色体の損傷、胎児の水銀被曝……。  
現代の歯科治療に潜む危険性を  
白日の下にさらした画期的な一冊。  
更にこの危険性を回避する道筋も示す。

☒ ホメオパシー出版

# 歯科治療に潜む 致命的な危険性

ハル A. ハギンズ 著  
四六五判 並製 336頁

定価 **1,365**円(税込)

—— 歯科材料、インプラント、根管治療など歯科治療に危険な実態が明らかに！ ——

現代の歯科治療の見方を覆す驚愕の内容。

さまざまな病気が歯科治療によって引き起こされることを明らかにした画期的な一冊。

免疫疾患、染色体の損傷、視覚障害、頭痛、アレルギー……。

歯科治療の際に使われる、水銀をはじめカドミウム、ニッケル、亜鉛などの金属類が、心身に深刻なダメージを与えており、著者は現代の歯科医療のあり方に異議を唱え、同時に生命の危機を回避する手立ても示す。

☒ ホメオパシー出版  
<http://homoeopathy-books.co.jp/>